

# 第40回清榮祭 模擬店デコレ規定

第40代 清榮祭実行委員会 模擬店部署

|        |                             |        |          |
|--------|-----------------------------|--------|----------|
| 担当文実教員 | 渡辺 早智先生(J3)<br>松本遼太郎先生(JH1) | 担当文実生徒 | H2-B清水利紀 |
|--------|-----------------------------|--------|----------|

## はじめに

本規定においては模擬店におけるデコレ全般について言及している。

具体的には垂れ幕・テント装飾・整理券等についてである。

また、模擬店におけるデコレでは今年のテーマである「標〜Oriente〜」と各クラス模擬店のコンセプトと合わせてデザインを組んでくれることを期待している。

## 垂れ幕

### ○白布について

- ・サイズ 縦2.0m×横1.1m
- ・白布の代金は予算案に含まれない。

### ○垂れ幕作成時の注意点

〈白布が配られるまで〉

- ・飲食模擬店及び縁日模擬店1店舗につき1つの垂れ幕を作成すること。
- ・作成人数は、1枚につき3人とする。  
また、この中に1人デコレ長を含めるものとする。
- ・白布の配布前に上記のサイズを考慮した上でデザインを考えておく。  
学年、クラス、模擬店の内容がわかるようにデザインすること。
- ・7月17日までにデザイン案を各クラス担当の模擬店部署員に提出すること。

〈白布が配られてから〉

- ・白布が配布されたら鉛筆などで下書きをして計画的に準備を進めておくこと。

〈準備期間中〉

- ・準備期間3日目は使用した場所の清掃を行うので、準備期間2日目までに完成させるように努めること。
- ・その他の事項については、 第40回清榮祭 美化規定.pdf に従うこと。

〈買い出しについて〉

- ・生徒が買い出しに行く場合は、必ず2人以上かつ最低限の人数で行くこと。
- ・買い出し前に教員の許可を得ること。
- ・買い出しに行く人は制服にすること。

- ・買い出しに行く者全員が許可証に教員印を得ること。
- ・教員の許可がない場合、買い出しに行くことはできない。

#### ○コンテストについて

- ・文化祭当日は旧テニスコート横にて展覧する。
- ・投票を実施し、各学年で最も投票数が多かった垂れ幕のクラスを表彰する。
- ・準備期間内の作業場所において、ペンキをこぼしたまま放置する・紙くずが散乱しているなど作業場所が著しく汚れている場合は、模擬店垂れ幕賞の評価から減点することとする。

## テント装飾

#### ○予算について

- ・例年通り、模擬店予算内で装飾をすること。  
ま

た、模擬店予算案については  第40回清榮祭 会計規定.pdf に従うこと。

#### ○デザインについて

- ・店舗名、商品名、値段を目立つように提示すること。  
装飾に上記の情報を盛り込むか立て看板などに書き記し、装飾をすること。
- ・装飾内容は自由だが、提供するものに沿った装飾が望ましい。  
公序良俗に反するような内容の装飾は認められない。

#### ○テント装飾時

- ・テントに直接装飾をすること、テントを傷つける行為は禁止とする。  
例：ペンキ、養生テープ等
- ・置物などを使用してもよいが、設置するときには紐で固定するなど風で飛ばされることのないような工夫を十分に行うこと。
- ・立て看板などで板を使用する際には風で煽られても倒れないように、確実に固定すること。  
また、文実より看板のためのベニヤ板を貸し出す。
- ・その他の材料を使用する場合にも、同様に風で煽られても倒れないように十分対策をすること。
- ・テント全体の風通しが良いかどうかを確認すること。  
四方を囲むような装飾は禁止する。熱中症に十分に配慮すること。
- ・文実では貸出用のベニヤ板を用意している。  
使いたいクラスは各クラス担当の文実に7月17日までに申し出ること。  
また、このベニヤ板は直接汚さず模造紙を貼り合わせる形で使用することとなる。  
その際の模造紙は希望したクラスの数だけ文実が用意する。
- ・美化・備品に関してはそれぞれ  第40回清榮祭 美化規定.pdf に従うこと。

#### ○アレルギー表示について

- ・原材料を明記した「成分一覧表」を作成する。なお、このフォーマットは清榮祭実行委員会  
が作成し配布するのであらかじめ記入して提出すること。これについては後日、別途指示する。

- ・上記の「成分一覧表」は当日朝に文実から返却する。常時、来場者も含めた誰も見えるように受付にてメニュー立て（文実より配布する）に差し込み、おいておくこと。
- ・その他アレルギー表示方法に関しては清榮祭実行委員会に従うこと。

#### ○スケジュールについて

- ・準備期間は垂れ幕の作成をする必要があるため、装飾物の作成は計画的に行うこと。  
看板や装飾は準備期間前に完成していることが望ましい。
- ・準備期間に時間が余った場合はクラス展示を手伝うこと。

#### ○最後に

- ・準備期間中の垂れ幕作成は模擬店デコレとして必須だが、立て看板も計画性を持って作成すること。
- ・デコレはあくまでも「標～Oriente～」に沿った内容であること。
- ・本規定において不確かな点は決して各自で判断せず、担当の模擬店部署員やHH2-B清水に尋ねる、または([202511443@edu.nishiyamato.ed.jp](mailto:202511443@edu.nishiyamato.ed.jp))にメールを送信すること。